

## 木場潟公園の平成27年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	公益財団法人 木場潟公園協会
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日
中期経営目標 (H27～H29)	①利用者数を3年間で18%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

### 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

#### (1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度からの業務日報を活用し、要望・苦情を把握し接遇の向上に努めた。</li> <li>・さくらまつり（4月）、花菖蒲まつり（6月）、ほたる観察会（6月）、キャットライトウォーキング（8月）、木場潟公園まつり（10月）、探鳥会（11月）など、木場潟の環境を活かした季節感ある催しを年間通して実施。</li> <li>・ドッグラン、貸し自転車の運営。</li> </ul>
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PRパンフレット・チラシを県、市、市民団体、周辺町会に配布。</li> <li>・市広報誌、有線放送、HP、フェイスブックの活用。</li> <li>・各種団体へのイベント参加案内。</li> </ul>

#### (2) 平成28年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国植樹祭の意義や感動、歴史を残すため、小松市と協働で新たなイベントを創出いたします。</li> <li>・パークゴルフ場の常設化を行い、道具の無い人やグループ利用者に、道具の貸出によるサービス提供、利用促進を図ります。</li> <li>・貸出自転車の増車、貸出時間の見直しにより待ち時間を短縮し、利用者の利便性と増加を図ります。</li> </ul>

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H25年度 (基準値)	H26年度	H27年度	前年度比	H29年度 (目標値)		
(1) 利用者数	591,753人	650,162人	741,234人	114.0%	700,000人		
(2) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス	96.8%	95.6%	94.1%	-1.5ポイント	95.0%		
施設の維持管理	98.2%	94.9%	94.6%	-0.3ポイント	95.0%		

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

指 標	対前年度増減理由
利用者数	741,234人と昨年比14%の増でしたが、主に全国植樹祭の影響が大きい。

<利用者アンケート結果（平成27年度通年実施 有効回答数288件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	71.9%	22.2%	3.4%	2.5%
施設の維持管理	62.9%	31.7%	3.7%	1.7%

## 3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	毎日実施
(2) 設備保守点検	遊具・・・毎日日常点検、定期点検7月実施 その他施設・・・法定点検（専門業者にそれぞれ委託）、その他は協会職員が点検
(3) 植栽維持管理	樹木・芝生・園地について、その一部を専門（造園）業者に委託した。
(4) 警備	1日2回の巡回。
(5) 小規模修繕	案内看板、給水管バルブ、ドッグラン表層、菖蒲園ロープ柵、貸しポート、ポートハウス、菖蒲園入り口石畳、駐車場出入口逆走防止路面標示

#### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時の連絡体制の策定、掲示</li> <li>・ 周遊園路に緊急時の連絡先を示す看板を13枚設置</li> </ul>
(2) 個人情報の管理状況	個人情報の取り扱いによる特記事項について、事務局長が取扱責任者となって、年度当初と中間期に職員に周知している。

#### 5 収支状況

##### (1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

##### (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
貸ポート	110	28	こどもの日のため無料開放
シャワー	8	0	
合計	118	28	

##### (3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	45,720	人件費	19,208
利用料収入	118	光熱水費	3,909
自主事業収入	6,605	修繕費	3,764
補助金・研修施設管理収入	6,037	緑地等施設管理費	18,113
その他	645	その他	14,131
合計 ①	59,125	合計 ②	59,125
収支差額 ①－②	0		

\* 支出の内、人件費・光熱水費・修繕費は指定管理料（公益目的事業）に対するもので、収益事業に係るものではない。

## 6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成27年5月	北園地への出入りの表示がなく迷いやすい	6/16 路面に出入口矢印表示をした。
平成27年10月	湿原の森の木道が沈み歩くと足を引っ掛ける	10/29 公園職員により補修
平成27年11月	湖上デッキの床板が破損しており危ない	11/21 立入禁止処置 12/22 公園職員により補修
平成27年12月	ドッグラン利用時車椅子でも入れるようにしてほしい	12/12 スロープ設置により園路の段差を解消
通年	木場潟公園に来るまでの案内標識が無い。 西園地にレストランを！	石川県、小松市に要望

## 7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成27年4月	西園地水草園 補給水ポンプ故障	水中ポンプにて対応中
平成27年6月	ウォーキング中に委託業者の乗用草刈り機から石が飛びウォーキング中の利用者にあたった。病院へ受診打撲の診断	本人へ謝罪、受託業者に対して、作業中の事故防止について指導
平成27年7月	ローラー滑り台の故障 (ローラーの間隔が狭く危険判定)	石川県に修理依頼 (100万円程度を要す)

## 8 その他報告事項など

--

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッグランや漁具・農具の資料館の開設といった自主事業を積極的に実施しているほか、スポーツイベントの早朝利用に対応できるよう、利用者の要望に応じて公園センターの早朝オープンを行うなど、利用促進に努めている。</li> <li>・公園の自然環境を活かした探鳥会やほたる観察会などの環境学習の開催時には、利用者に双眼鏡や図鑑の貸出しサービスを実施するなど、サービス向上に努めている。</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺町会と連携しながら、公園内の清掃を地域一体となって行ないコスト縮減に努めている</li> <li>・遊具の点検は適切に行われている</li> </ul>
(3) 管理運営体制	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書等に定める水準通り実施されている</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の取り組みに加え、平成27年には白山の眺望を楽しむことができる展望休憩所が完成し、天皇皇后両陛下ご臨席のもと第66回全国植樹祭が開催されたこともあり、利用者数が増加（対前年度比+14.0%）した。</li> </ul>

### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

## 10 助言・指摘事項